

作成日：2009年12月16日

改訂日：2023年03月17日

## 安全データシート

整理番号：S-303

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : セハー強力油クリーナー 5kg  
推奨用途 : 油汚れ用洗浄剤  
会社名 : 株式会社セハージャパン  
住所 : 〒110-0016 東京都台東区台東1-32-8  
担当部門 : 営業部  
電話 : 03-3839-7531  
ファックス : 03-3839-7532  
緊急連絡先 : 同上

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しない  
健康に対する有害性  
急性毒性（経口） : 区分4  
皮膚腐食性／刺激性 : 区分1  
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 区分1  
特定標的臓器毒性（単回ばく露） : 区分2（呼吸器）  
特定標的臓器毒性（反復ばく露） : 区分2（呼吸器）  
環境に対する有害性  
水生環境有害性 短期（急性） : 区分3

上記に記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない

## GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険  
危険有害性情報 : 飲み込むと有害  
重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷  
呼吸器の障害のおそれ  
長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器の障害のおそれ  
水生生物に有害  
注意書き  
『安全対策』 : 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。  
取扱い後は手をよく洗うこと。  
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
環境への放出を避けること。  
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。  
『応急処置』  
飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。

- 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水（又はシャワー）で洗うこと。
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。  
直ちに医師に連絡すること。  
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。  
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
- 『保管』：施錠して保管すること。
- 『廃棄』：内容物/容器を都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
- GHS分類に該当しない他の危険有害性：眼に対して刺激性があり、長時間皮膚に接触すると、肌荒れを起こすことがある。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

組成及び成分情報

成分名（別名）	CAS No.	含有濃度 （重量%）	化学式又は 構造式	官報公示整理番号		
				化審法	安衛法	PRTR法
水酸化ナトリウム	1310-73-2	1~5%	NaOH	1-410	-	-
水酸化カリウム	1310-58-3	1~5%	KOH	1-369	-	-
ポリオキシアルキレンアルキルエーテル	-	5~10%	-	-	-	-
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	112-34-5	10%	C <sub>8</sub> H <sub>18</sub> O <sub>3</sub>	2-422 7-97	2-8-99 2-8-317	1-170
その他	-	-	-	-	-	-

### 4. 応急措置（以下のいかなる場合も、必ず医師の手当てを受けること）

- 吸入した場合：通常、吸入する可能性は低いが、もし吸入して異常が残る場合は医師に相談する。
- 皮膚に付着した場合：すぐに水で充分洗い流す。異常がある場合は医師の診断を受ける。手当てが遅れると炎症をおこすことがある。
- 眼に入った場合：すぐに水で15分間以上注意深く洗い流すこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。必ず速やかに医師の診断を受けること。手当てが遅れると眼を痛める恐れがある。
- 飲み込んだ場合：吐かずに口をすすぎ、大量の水や牛乳、卵などを飲む等の処置をし速やかに医師の診断を受ける。  
異常が残る場合は、医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

- 消火剤：水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガスなど
- 使ってはならない消火剤：情報なし

### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。
- 保護具及び緊急時措置：多量の場合、人を安全に待避させる。  
必要に応じた換気を確保する。  
風上から作業する。
- 環境に対する注意事項：環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。必要に応じて中和処理をする。  
多量の場合、周囲への流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。  
漏洩物を空容器に回収し、後で中和し廃棄処理する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄ができる設備を設置する。  
眼への接触を避ける。  
適切な排気換気装置を使用する。  
取扱い後はよく洗うこと。  
適切な保護具を着用すること。

保管上の注意事項 : 容器を換気の良い場所で保管すること。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄ができる設備を設置する。  
適切な排気換気装置を使用する。

管理濃度 : 設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会 : 設定されていない

ACGIH : 設定されていない

保護具

呼吸用保護具 : 状況に応じ着用

手の保護具 : ゴム保護手袋

眼の保護具 : 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 状況に応じ着用

適切な衛生対策 : 情報なし

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態／形状 : 液体

色 : 青色透明

臭い : 特異な臭い（原料臭）

pH : 14以上（強アルカリ性）

融点・凝固点 : 情報なし

沸点、初留点及び沸点範囲 : 情報なし

引火点 : 情報なし

燃焼又は爆発範囲

上限／下限 : 情報なし

蒸気圧 : 情報なし

密度（比重） : 1.000～1.100（25℃）

溶解度 : 水に溶解

n-オクタノール／水分配係数 : 情報なし

自然発火温度 : 情報なし

分解温度 : 情報なし

---

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 通常の使用では安定。  
高温での保管を避けること。

避けるべき条件 : 情報なし

混触危険物質 : 強塩基であり、酸と激しく反応し、湿った空気中で垂鉛、アルミニウム、スズ、鉛などの金属に対して腐食性を示し、引火性／爆発性気体（水素）を生成する。

危険有害な分解生成物 : 情報なし  
 その他 : 情報なし

## 1 1. 有害性情報

### 急性毒性

#### 経口

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 水酸化カリウム 区分3  
 ポリオキシアルキレンアルキルエーテル 区分4

#### 経皮

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 情報なし

#### 吸入

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 情報なし

### 皮膚腐食性/刺激性

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 水酸化ナトリウム 区分1  
 水酸化カリウム 区分1

### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

製品についての情報 : 情報無し  
 成分についての情報 : 水酸化ナトリウム 区分1  
 水酸化カリウム 区分1  
 ジエチレングリコールモノブチルエーテル 区分2 A  
 ポリオキシアルキレンアルキルエーテル 区分2 A

### 呼吸器感作性

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 情報なし

### 皮膚感作性

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 情報なし

### 生殖細胞変異原性

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 情報なし

### 発がん性

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 情報なし

### 生殖毒性

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 情報なし

### 特定標的臓器毒性

#### 単回ばく露

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 水酸化ナトリウム 区分1 (呼吸器)  
 水酸化カリウム 区分1 (呼吸器)

#### 反復ばく露

製品についての情報 : 情報なし  
 成分についての情報 : 水酸化カリウム 区分1 (呼吸器)

## 誤えん有害性

製品についての情報	:	情報なし
成分についての情報	:	情報なし

## 12. 環境影響情報

## 水生環境有害性 短期（急性）

製品についての情報	:	情報なし
成分についての情報	:	水酸化ナトリウム 区分3
		ポリオキシアルキレンアルキルエーテル 区分2
残留性・分解性	:	情報無し
生態蓄積性	:	情報無し
土壤中の移動性	:	情報無し
オゾン層有害性	:	情報無し
他の有害影響	:	情報無し

## 13. 廃棄上の注意

産業廃棄物処理業者に委託する。  
水質汚濁防止法などの関連法規に適合するよう廃棄する。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

国連分類	:	該当しない
国連番号	:	該当しない

## 国内規制

陸上輸送	:	消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	:	船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	:	航空法に定められている運送方法に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件	:	容器の破損、漏れがないことを確かめる。 荷くずれ防止を確実に行う。 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。

## 15. 適用法令

P R T R法	:	1-170 ジエチレングリコールモノブチルエーテル【10.0%含有】（2023.4.1以降）
労働安全衛生法		
表示対象物質	:	水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、ジエチレングリコールモノブチルエーテル
通知対象物質	:	水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、ジエチレングリコールモノブチルエーテル

## 16. その他の情報

参考文献	:	15710の化学商品（化学工業日報社） GHS分類結果データベース（NITEホームページ）
記載内容の取扱い	:	このSDSは、JIS Z 7253（2019）に準拠して作成しています。 記載された内容は、入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、記載のデータや危険、有害性の評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。又、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。 記載された注意事項は通常取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には、ご使用者の責任において、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。 すべての化学物質には未知の危険性、有害性が存在するという認識で、開封から保管、廃棄に至るまで、細心の注意を払ってご使用ください。 本品の適正に関する決定は、使用者の責任において行ってください。